

トピック展

岸田劉生とその時代

2023年9月28日(木)～12月26日(火)

大正から昭和にかけて活躍した洋画家、岸田劉生。本展では当館が収蔵する劉生作品のうち、初期の自画像や晩年の文人画風の日本画など4点をご紹介します。あわせて、劉生と同時代に活動した萬鉄五郎、高村光太郎の未公開作品も展示。本フロアの常設作品とともに、岸田劉生とその時代を彩った作品の数々をお楽しみください。

出品リスト

作家名	作品名	技法、材質	制作年
岸田劉生	自画像	水彩、紙	1916(大正5)年
岸田劉生	弟辰弥の像	油彩、キャンバス	1913(大正2)年
岸田劉生	朱果	墨彩、紙本	1925(大正14)年
岸田劉生	春日遅々	着色、紙本	1927(昭和2)年
萬鉄五郎	女の全身裸体★	油彩、キャンバス	1911(明治44)年
萬鉄五郎	男の全身裸体★	油彩、キャンバス	1911(明治44)年
高村光太郎	十和田湖畔裸婦像のための手	ブロンズ	不詳
高村光太郎	山巔の気★	墨、紙	不詳
高村光太郎	短歌「爪きれば」★	墨、絹本金地	不詳

★・・・当館初公開作品